

つばさ

平成 29 年度 生涯学習課だより

第 308 号 (12 月)



教育長 佐々木浩治

師走を迎え、改めて時の流れの早さを感じる時期となりましたが、皆様にとって、どのような1年となりましたでしょうか。本町におけるこの1年の教育の課題を取り上げ、振り返ってみたいと思います。

教育委員会としては、新たな事業に取り組んだ年でありました。主なものは、「学校給食費の公会計化」、「豊浦中学校修学旅行への補助」、「放課後子ども教室」、「コミュニティ・スクールの実施」、「芸術文化講演会の実施」、「豊浦中学校グラウンド改修」等であります。特に「学校給食の公会計化」については子育て支援ということで、納入した給食費の半額補助を行うという目的もありましたので、お子さんのいるご家庭にとりましては喜ばれる取組だったのではないかと考えております。

また、「豊浦中学校のグラウンド改修」事業については、長年懸案となっており、グラウンド表面に小石が出てきたり、水はけが悪いため教育活動に支障が生じていましたので、これらを解決するために国の補助を受けて暗渠施設を改修するとともに、客土を行いました。そのため、排水性の良いグラウンドに生まれ変わりましたので、ぜひご覧いただきたいと思います。

他の事業については、別の機会でご紹介したいと思

います。

この1年も、多くの子どもたちが全国大会等へ出場しましたので披露いたします。

8月に行われた「第29回瀬戸内少年軟式野球大会広島県交流大会」には、北海道選抜チームの一員として大野己一君・酒井士瑛君・ニッ森学君（豊中3年）が選ばれました。

10月に行われた「第72回国民体育大会セーリング競技会」には、勝部しずくさん（いずみの学校9年）・鶴野響君（いずみの学校11年）が北海道選手団に選ばれ出場し、勝部さんは少年女子レーザーラジアル級において4位入賞を果たしました。

11月に台湾で行われた「第6回U15軟式野球アジア選手権大会」には、北海道選抜チームにニッ森学君が選ばれ出場いたしました。

そして、今月下旬に佐賀県で行われる「第15回西日本友好学童軟式野球大会」には、北海道選抜チームに金丸翼君（豊小6年）が選ばれ出場します。

ぜひ、来年も多くの子どもたちが全国大会等へ羽ばたくことを期待しています。

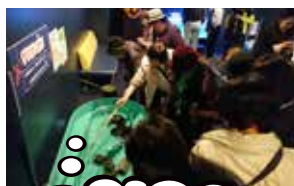
この1年、町の生涯学習推進に向け、ご支援・ご協力をいただきました皆様に心より感謝申し上げます。

とようら大学 日帰りバス旅行

とようら大学は、10月27日（金）にバス旅行で千歳水族館と新千歳空港に行ってきました。

サケの遡上時期でしたので、水槽には大量のサケ！

建て直す前の水族館を知っている人は「立派になったね」と感心しきり。その後、新千歳空港で食事と買い物を堪能してまいりました。



水族館で童心が呼び戻されたのか、ザリガニ釣りを楽しむ学生たち。あんまりちよすぎるとザリガニもこわくなるべさ...

秋の礼文華山道と 豊浦の文化財を訪ねて

10月14日（土）、絶好の秋晴れのなか、町内外から27名のご参加をいただいて、礼文華山道と旧礼文華中学校の文化財展示場、そしてカムイチャシ史跡公園を巡る旅が行われました。

参加された方々は、山道道中の豊かな自然、礼中の展示物、カムイチャシの展望台から見える美しい景観を楽しんでいただきました。

また来秋に行いますので、ぜひご参加ください。

